

「第28回 いぜん88トライアスロン大会」レポート

開催日：2015年10月1日（日）

開催地：沖縄県伊是名村

距離：スイム2キロ、バイク66キロ、ラン20キロ

我那覇 昭子 選手 (チームハシカワ)

女子総合2位

【レース展開】

【スイム】 朝9時スイムスタート。スイムは予想通りバトルに遭い、ゴーグルがズレるトラブル。ズレたゴーグルから水が入り、コンタクトレンズ使用のため、まともに目が開けられず前が見えないまま1周目を泳ぎきり2周目突入。37分と想定していた最低ラインのタイムでフィニッシュ。今年も練習でも1度も2キロの距離を泳いでおらず、ぶっつけ本番の割には泳げた方かな。



【バイク】 バイクは島を約5周半。アップダウンが多少ありますが、キツイコースではありません。さほど風も気にならず、アウトターでイーブンペースでまわし、女性約10名ほどはパス。如何にスイムが遅いか反省(笑)。仲間の男性には複数抜かれましたが、女子には抜かれなかったのも、まずまずの位置に上がったかな？でも、ライバルの女性陣に全く会わないのが不安でした。私の前なのか後ろなのか、、、とにかく、無理のないペースで飛ばしました。その割にはバイクタイムはベストに近い♪



【ラン】 ランスタートのときに、女子2位かも？との情報。後続との差が気になりますが、先週のフルマラソンの後、今日まで全く走ってなかったので身体が動くか、かなり心配で前半はゆっくり調子を見ることにしました。思ったより足のダメージはなく、5分切るペースでゆったりと入ります。その後、10キロの折り返しで2位の選手が数10メートル、3位の選手も200メートルほどの差だと確認。追う方は心理的にも有利ですし、彼女らはスーパーランナーです。逃げるのは相当苦しい。厳しい。1度はもうダメかな？もう、いいかな？との想いがよぎりました。そこから、もう1度気持ちを奮い立たせ、逃げれるところまで逃げようと決意しました。そう決意したのには一昨年反省があります。一昨年の伊是名でも2位争いをしていましたが、翌週に優勝を狙っていたレースが控えていたこともあり、3位に入ればいいや、と自分の弱さから守りのレースをし、結果3位に終わったものの、ズーっと、不完全燃焼のモヤモヤが残っていました。2位と3位の違いはやはり大きい。力を尽くして負けるのであれば納得いきます。

決意してからは、とにかく前へ前へ、必死で前だけを見て逃げました。どれだけ差を詰められているのか、見えない恐怖、追われる恐怖があり、とても苦しい。本当に苦しかったです。ラップを取るのも忘れ、集中して走りました。ラスト2キロに長く心が折れそうな坂がありますが、これを上りできれば後は下りです。この坂で追い付かれなければ逃げきれの自信があります。そして、その最後の坂を制覇。まだ来ません。宿の母ちゃん達が応援しているラスト1キロ地点を駆け抜け(メチャメチャハイテンションな応援でした)、競技場に入る時に振り帰ると、直ぐ後ろに3位の選手が!!!ここで抜かれては意味がありません。そこから更に残っている力を全て振り絞りラストスパート。10数秒差で2位を守りました。ゴール後は苦しさから解き放たれた充実感で涙が。。。思い出に残るレースになりました。



今回、朝5時に Athlete X のアンダーベースとサンプロテクト 50+をしっかりと塗ってレースに臨み、レース終了後、日差しが強くなってきた制限時間の16時まで、全くサンプロテクトを塗り直さずにいましたが、気になる日焼けはありませんでした。海で泳いだ後でもサンプロテクトの効果が無くならない証拠です。また、アンダーベースのお陰で、翌日の肌の乾燥もなかったのはとても嬉しいです。日焼けしていかにもレースに出ました!という印象を与えるのも悪くはありませんが、体力の消耗、そして、長く競技を続けるためにも肌は労りたいので、Athlete X は必需品だと改めて思いました♪これからも、Athlete X でしっかりケアして、レースに臨みます!

2015年11月4日 我那覇昭子

